

パレット・レター

No.16
April
2019

新しい職員を
紹介します。



児童指導員／森田 慎也／東部子どもホーム

保健師／合田 尚子／子ども若者総合相談センター

作業療法士／高橋 博規／児童発達支援センター

パレット・レターは「子ども若者発達支援センター」からのお知らせです。
カラー版をホームページで公開していますので、裏面のQRコードからアクセスしてください。

2019年4月3日発行

四国地域産業協議会様から

寄附をいただきました



四国地域産業協議会（鈴木昇会長）は、大王製紙(株)及びグループ会社と取引のある企業などで構成される団体で、会員及び地域社会の発展に寄与することを目的に様々な活動をされています。

この度、同協議会様から児童発達支援センターに、療育用具が寄附されました。

同協議会様からはこれまでも Palette に寄附金をいただいております、児童発達支援センターや東部子どもホームの療育用具を整備させていただいています。

3月28日に Palette で執り行われた贈呈式では、協議会を代表して大王製紙(株)飯島部長から療育用具が寄贈され、市を代表して協発達支援課長から飯島部長に感謝状が贈呈されました。

子ども若者発達支援センター会報

パレット・レター

- 発行 -

四国中央市子ども若者発達支援センター

TEL 0896-28-6029 FAX 0896-28-6030

palette@city.shikokuchuo.ehime.jp



Palette またはパレット・レターに関するお問合せは上記まで。

パレット・レターの表紙になってくれるお子さんを募集します。
ご協力いただける方は、Palette の職員または上記までご連絡ください。

児童発達支援センターの

卒園式をしました

卒園児保護者
お別れのごは
プレゼント渡し
プレセント渡し
は、



3月14日に行われた卒園・修了式には、市長をはじめ、日ごろよりご支援をいただいている大勢の来賓の皆さんが出席してくださり、たくさんのおたのしみ言葉をいただきました。

卒園される子どもたちとその保護者のみなさんが、今後も地域の中でたくさんの人とつながりながら安心して過ごせるように、私たち職員も応援しています。



東部・西部子どもホームで

工作教室をしました



Paletteでは、東部・西部子どもホームを利用の児童を対象に、「コモちゃんクラブ」の薦田敏良先生のご協力により工作教室を開催しています。

3回目となる今回の工作教室では、木の枝や実などの自然素材と、モールやリボンその他の飾り付け素材を組み合わせて、自分だけの「星形リース」を作りました。

児童たちは思い描いたものを作ろうと、自分で素材を選び飾り付けをしていきました。その自由な発想に、薦田先生が感心される場面もありました。

参加した児童は作品を作り上げることができた嬉しさとともに、褒められる嬉しさも感じているようでした。

福祉避難所の

運営訓練

をしました

福祉避難所とは、台風などの風水害や地震、その他の災害が発生した場合に、自治体が設置する一次避難所での共同生活が困難な方を受け入れるための避難所のことです。

本市では、今年度福祉避難所機能強化・整備促進事業として、国と県の補助事業を活用して、Paletteを含む市内6つの福祉避難所の強化と整備を行いました。

そして3月19日には、Paletteの職員を含む関係者で福祉避難所運営訓練を行い、今回整備した物品を実際に試用したほか、福祉避難所の設置と運営方法を協議しました。

今後も福祉避難所のスムーズな設置と適切な運営のために、物品の整備や運営のコミュニケーションを重ねていきたいと思っています。



段ボールが
ベッドになります。
耐荷重 **800Kg!**

マンホールに
直接設置する
仮設トイレ



車輪付きの
担架 など

